

令和4年度 川崎市入札契約制度 アンケート集計結果（概要版）

1 目的

入札契約制度の見直しを検討する中で、市内工事請負業者の意見を幅広く聴取し参考とするため、毎年実施しています。

2 実施方法

競争入札参加資格を有する市内建設事業者から、ロゴフォームによりアンケートの回収を行いました。

3 調査項目

今年度は、建設キャリアアップシステムの活用状況と情報共有システムについて、計9項目（選択式3項目、記述式2項目、選択・記述併用4項目）について実施しました。

4 回収状況等

- (1) 回答期間： 令和4年8月12日（金）～9月15日（木）
- (2) 回答数： 87社/655社（約13%の事業者から回答）

5 集計結果の概要

(1) 建設キャリアアップシステムについて [質問1～質問4]

建設キャリアアップシステムの活用状況について、「今後も活用する予定はない」という回答が最も多く59%ありました。

「今後も活用する予定はない」と回答した方のうち、57%が「モデル工事や総合評価項目等のインセンティブがあれば導入を検討する」と回答した一方、43%は「モデル工事や総合評価項目等のインセンティブがあっても導入を検討しない」との回答でした。

その理由については「活用するメリットが分からない」という回答が58%と最も多くなりました。

(2) 情報共有システムについて [質問5～質問8]

情報共有システムの活用状況について、「今後も活用する予定はない」という回答が56%と最も多く、また、その理由としては「活用するメリットがわからない」という回答が67%と最も多くなりました。

また、情報共有システムに対する意見としては、「ソフトウェアの統一化」や「関係書類の提出方法（形式等）の指定」といった発注者に対する要望がありました。

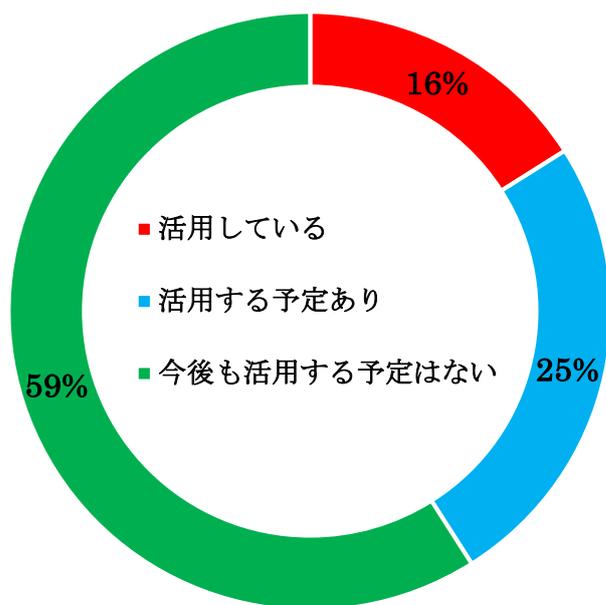
(3) その他（自由欄）[質問9]

発注方法に関する意見が多くありました。その他、総合評価落札方式や主観評価といった発注の際の評価方法に関する意見、建設キャリアアップシステムなど、本市の工事請負契約について様々な意見がありました。

【建設キャリアアップシステムの活用状況】

1 現在、「建設キャリアアップシステム」を活用していますか。

※ 「建設キャリアアップシステム」とは、建設現場にカードリーダーを設置し、技能労働者の日々の就業履歴を蓄積するとともに、作業員名簿や施工体制の作成等の現場管理にシステムを活用することといいます。



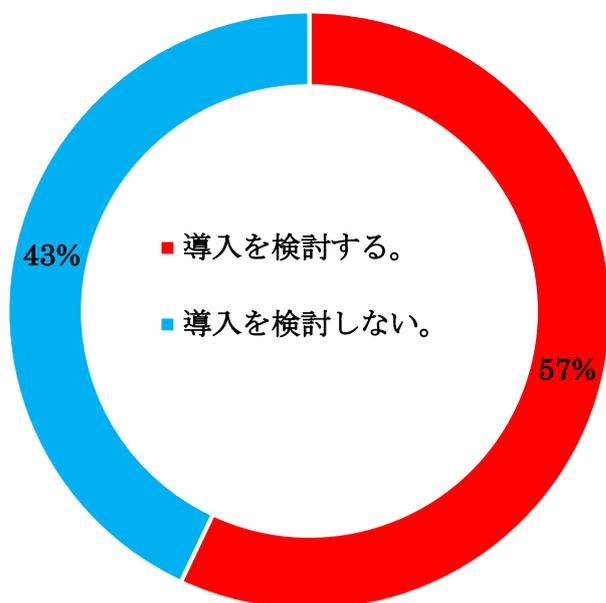
1 活用している	14 件	16%
2 活用する予定あり	22 件	25%
3 今後も活用する予定はない	51 件	59%

回答数 87 件

2 質問1で「2 活用する予定あり」と回答した方に質問します。差し支えなければ、令和〇年〇月頃に活用する予定なのか教えてください。

回答	●令和4年9月頃	2社
	●令和4年11月頃	1社
	●令和4年12月頃	2社
	●令和5年1月頃	1社
	●令和5年3月頃	1社
	●令和5年4月頃	1社
	●令和5年9月頃	1社
	●令和5年10月頃	1社
	●令和5年12月頃	1社
		(有効回答 11社)

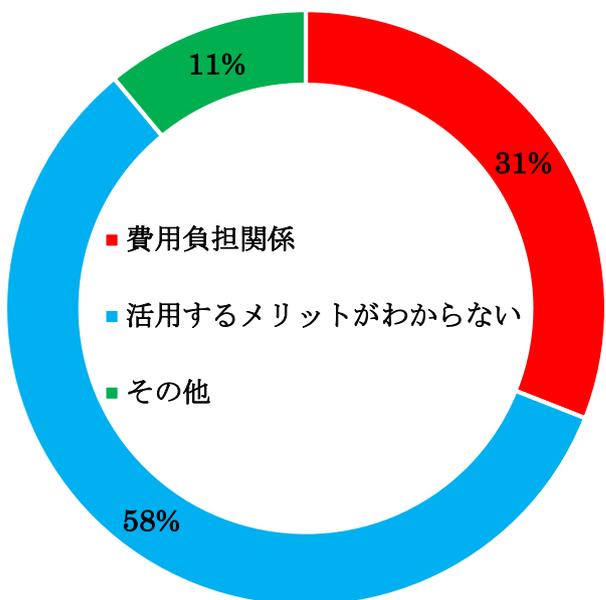
3 質問1で「3 今後も活用する予定はない」と回答した方に質問します。モデル工事や総合評価項目等のインセンティブがあれば導入を検討しますか。



1 導入を検討する	29 件	57%
2 導入を検討しない	22 件	43%

回答数 51 件

4 質問3で「2 導入を検討しない」と回答した方に質問します。導入を検討しない理由について教えてください。(複数回答可)



1 費用負担関係	8 件	31%
2 活用するメリットがわからない	15 件	58%
3 その他	3 件	11%

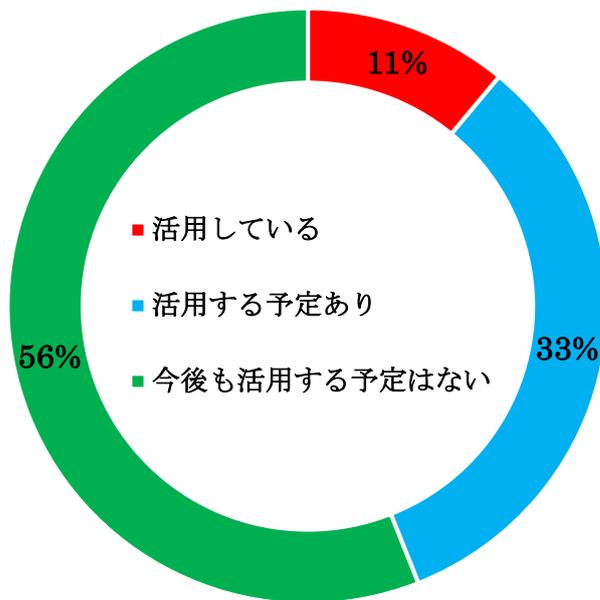
回答数 26 件

その他の理由 (主なもの)	<ul style="list-style-type: none"> ● 当社の業務において工事が占める割合が低い ● 当社の工事業態・工事規模では導入のメリットがない
------------------	--------------------------------------------------------------------------------------------------------------

【情報共有システムの活用状況】

5 現在、「情報共有システム」を活用していますか。

※ 「情報共有システム」とは、公共事業において、情報通信技術を活用し、受発注者間など異なる組織間で情報を交換・共有することによって、業務効率化を実現するシステムのことをいいます。



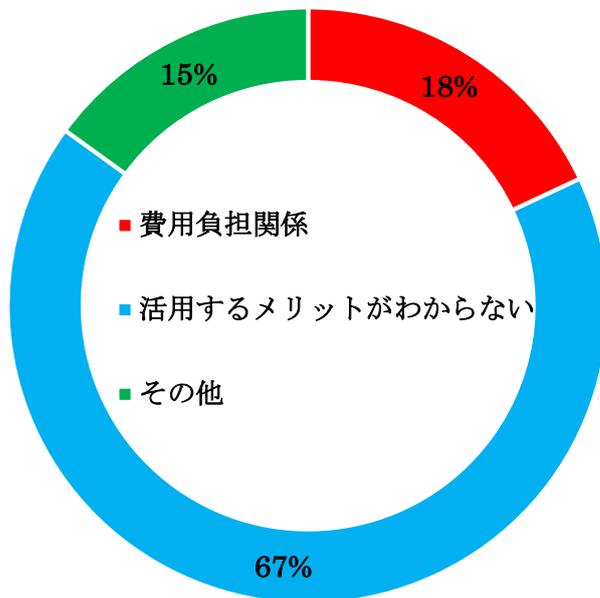
1 活用している	9件	11%
2 活用する予定あり	29件	33%
3 今後も活用する予定はない	49件	56%

回答数 87件

6 質問5で「2 活用する予定あり」と回答した方に質問します。差し支えなければ、令和〇年〇月頃に活用する予定なのか教えてください。

回答	●令和4年 9月頃 1社
	●令和4年11月頃 1社
	●令和4年12月頃 1社
	●令和5年 3月頃 1社
	●令和5年 4月頃 3社
	●令和5年 9月頃 1社
	●令和5年10月頃 1社
	●令和6年11月頃 1社
	(有効回答 10社)

7 質問5で「3 今後も活用する予定はない」と回答した方に質問します。活用する予定がない理由について教えてください。(複数回答可)



1 費用負担関係	10 件	18%
2 活用するメリットがわからない	36 件	67%
3 その他	8 件	15%

回答数 54 件

その他の理由 (主なもの)	<ul style="list-style-type: none"> ●利用する必要性を感じないため。 ●システムの概要が詳しくわからないため。 ●利用することが必須(マスト)でないため。
------------------	---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------

8 「情報共有システム」に対する意見・要望等ありましたら御入力ください。

寄せられた意見(主なもの)	<ul style="list-style-type: none"> ●発注者の方で利用するシステムを指定してほしい。(ソフトウェアの統一化) ●関係書類毎に提出方法(形式等)を指定してほしい。
---------------	---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------

9 その他、川崎市の工事請負の入札契約制度について、意見等がありましたら御入力ください。(契約制度の見直しなど、御自由に記載していただいて結構です)

寄せられた意見(主なもの)	<p>【発注方法に関する意見】</p> <ul style="list-style-type: none"> ●水道施設工事について、4ランク制にしてほしい。4ランク制の導入が難しいのであれば、入札参加者数を抑制するべく、入札参加資格(条件)において、制限を設けてほしい。 ●電気工事の発注件数がBクラスに偏り、Cクラスの発注が激減している。Cクラス発注案件を増やすか、工事格付け区分の金額を上げてほしい。 ●土木工事の発注について、ランクA・B両方参加可能な案件を増やしてほしい。 ●案件ごとに参加できる市内業者の所在地を限定してほしい。 ●造園工事でも、市との災害協定締結を条件とする案件を増やしてほしい。造園工事と道路・土木工事は別物なので、専門性を重視した指名業者選択や一般競争入札においてもメイン業務を重視した条件等を付けてほしい。 ●Aランクの案件は全て総合評価で発注してほしい。
---------------	---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------

寄せられた意見(主なもの)

●総合評価落札方式の案件について、入札公告から落札者決定までの期間が長過ぎて配置予定者の確保やその他の仕事の受注に影響が生じるので、落札者決定までの期間を短くしてほしい。

●入札参加条件に同種工事実績の設定があり、市内業者では参加できないケースがあるが、市内業者が応札し市外の専門業者を下請業者として使う施工体制の発注を検討してほしい。

●単価契約による工事の最低制限価格を、予定価格の95%に引き上げてほしい。

【発注の際の評価方法（総合評価、主観評価）に関する意見】

●災害対応を担う建設業者の確保、育成の観点から、機械や労務を保有している業者にインセンティブを与えた発注を指名競争入札に取り入れてほしい。

●単に所属または登録していることを評価するのではなく、実際に災害発生時又は災害発生後に出動した実績のある業者、市の総合防災訓練や各区における防災訓練等に参加した業者に対して、適正なインセンティブを与えてほしい。

【建設キャリアアップシステムについて】

●良いシステムが増えるのは歓迎するが、複数のシステム（コリンズ、グリーンサイト、建設キャリアアップシステム等）があり、入力項目が同じものが多いが、それぞれ操作もソフトウェア（アプリ）もバラバラなので、ワンストップサービスでできるよう上部機関・運用機関には働きかけてほしい。

●他自治体の多くではすでに総合評価落札方式の加点項目としているので、川崎市でも加点項目として追加してほしい。

【その他の意見】

●競争入札参加資格の登録を6業種から8ないし10業種まで登録できるようにしてほしい。

●くじ引きにより落札者を決定する案件が多いので、くじ引きとまらない制度を設けてほしい。

●労働者の単価見直しを検討してほしい。

●消防設備について、専門性のある事業者のみ参加できる入札制度にしてほしい。

●工期の調整、補正率の問題を早急に解決して、若手技術者の確保等を行えるようにして、全ての現場で完全週休二日制を早く実現してほしい。

●契約書の受け取りについて、メールで送付してほしい。併せて建設リサイクルの書類についても、メール等で対応できるようにしてほしい。